

2016 国際大会選出役員

国際会長	ロバート ボブ E コーリュー Robert “Bob” E. Corlew (米国・テネシー州)
国際第一副会長	ナレシュ アガワル Naresh Aggarwal (インド)
国際第二副会長	グッドラン ビョート イングバドター Gudrun Bjort Yngvadottir (アイスランド)
国際第三副会長	ジュン-ユル チョイ Jung-Yeol Choi (韓国) [崔 重烈]
国 際 理 事	
インド、南アジア、アフリカおよび中東 (3名改選)	K. Dhanabalan (インド) Aruna Abhey Oswal (インド) Vijay Kumar Raju Vegesna (インド)
オーストラリア、ニュージーランド、パプ ア・ニューギニア、インドネシア及び南 太平洋諸島のクラブから(1名改選)	Tony Benbow (オーストラリア)
ヨーロッパ(3名改選)	Markus Flaaming (フィンランド) Elisabeth Haderer (オランダ) Elien van Dille (ベルギー)
東洋東南アジア(3名改選)	Yasuhisa Nakamura [中村 泰久] (日本) Magnet Lin (台湾) [林 齋國] Jaepung Yoo (韓国) [俞 載豊]
南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ およびカリブ海諸島(1名改選)	Luiz Geraldo Matheus Figueira (ブラジル)
アメリカ合衆国およびその領域、 バーミューダおよびバハマ (6名改選)	Bruce Beck (米国・ミネソタ州) Sam H. Lindsey, Jr. (米国・テキサス州) N. Alan Lundgren (米国・アリゾナ州) Joyce Middleton (米国・マサチューセッツ州) Nicolin Carol Moore (トリニダード・トバゴ) Jennifer Ware (米国・ミシガン州)

以上

LCIF 2016-2017年度 理事会 名簿

	地区	氏名(現2016-2017)	氏名(前2015-2016)
1	LCIF理事長	山田 實紘、前国際会長	ジョー・プレストン、前国際会長
2	国際会長	ボブ・コーリュー	山田 實紘
3	国際第一副会長	ナレシュ・アガワル	ボブ・コーリュー
4	国際第二副会長	グッドラン・ビョート・イングバドター	ナレシュ・アガワル
4	国際第三副会長	ジュン・ユル・チョイ	
6	会則地域 I	クレメント・クジアク、元国際会長 (3年任期、1年目)	J・フランク・ムーア三世、元国際会長
7	会則地域 II	ガーネット・デービス、元国際理事 (1年任期)	ジャック・イサマン、元国際理事
8	会則地域 III	ファビオ デ アルメイダ、元国際理事 (2年任期、1年目)	ファビオ デ アルメイダ、元国際理事
9	会則地域 IV	フィリップ・ジェロンダル、元国際理事 (3年任期、1年目)	ジョージス・ブラケット、元国際理事
10	会則地域 V	栢森新治、元国際理事 (3年任期、1年目)	テーサップ・リー博士、元国際会長
11	会則地域 VI	シャン・マルバーニ、元国際理事 (2年任期、1年目)	ロヒト・C・メータ、元国際会長
12	会則地域 VII	ナイジェル・ジェニー、元地区ガバナ (1年任期)	ナイジェル・ジェニー、元地区ガバナ
13	特別指定地域 アフリカ	エス・ピー・アミン、元国際理事 (1年任期)	エス・ピー・アミン、元国際理事
14	会員が最も多い国(アメリカ)	ロバート・リトルフィールド、元国際理事 (3年任期、1年目)	クレメント・クジアク、元国際会長
15	会員が2番目に多い国(インド)	エヌ・エス・サンカール、元国際理事 (2年任期、1年目)	シャイラム・マルパニ、元国際理事
16	会員一人当たりの寄付額が最も多い国 (MD300台湾)	チャンリー・リー、元国際理事 (3年任期、1年目)	チャンリー・リー、元国際理事
17	会員一人当たりの寄付額が2番目に多い国 (日本)	鈴木 誓男、元地区ガバナ (2年任期、1年目)	栢森新治、元国際理事
18	会員一人当たりの寄付額が3番目に多い国 (韓国)	ソン・ジュンホ、元国際理事 (1年任期)	シーウック・リー、元国際理事
19	前LCIF理事長 (自動任命)	ジョー・プレストン、元国際会長 (2年任期、1年目)	バリー・パーマー、元国際会長 (2年任期、1年目)
20	元LCIF理事長 (自動任命)	バリー・パーマー、元国際会長 (2年任期、2年目)	ウェイン・A・マデン、元国際会長 (2年任期、2年目)
21	LCIF理事会アポインTEE	ウインクン・タム、元国際会長	ウインクン・タム、元国際会長
22	LCIF理事会アポインTEE	ジョセフ・マルケジャーニ、元国際理事	マンオジ・シャー、元国際理事

*2016年7月6日(水)現在



公式通達
2016 年国際大会 日本 福岡

以下の国際会則及び付則改正案が
2016 年国際大会において提出され、代議員が票決します。

第 1 項: プログラムや奉仕事業への資金利用をより柔軟に行えるようにするため、緊急積立基金に関わる規定を削除する改正案。
(会則に対するこの改正案の可決には 3 分の 2 の賛成票が必要)

下記の改正案を承認すべきか?

2016～2017 年度より、国際会則第 9 条を全文削除し、残る条項の番号を順次付け直す。

可決

第 2 項: 運営役員職表記に関する改正案。(付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要)

下記の改正案を承認すべきか?

2016～2017 年度より、国際付則第 3 条第 3 項を、「上級事務総長及び/又は事務総長、会計、幹事、並びに国際理事会が指定したその他」とある文言を削除し「国際理事会が指定した運営」との文言に差し替えることにより、改正する。

可決

第 3 項: 委員会名を「PR 委員会」から「マーケティング・コミュニケーション委員会」へと変更する改正案。(付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要)

下記の改正案を承認すべきか?

国際付則第 4 条 1 項 (i) を、「PR」とある文言を削除し「マーケティング・コミュニケーション」との文言と差し替えることにより、改正する。

可決

ボブ・コーリユー
国際会長

米国テネシー州ミルトンのボブ・コーリユー氏が2016年6月24日から28日にかけて日本・福岡で開催された第99回国際大会で、ライオンズクラブ国際協会の会長に選出された。

コーリユー会長は、テネシー州の元裁判官および元法学部教授。

1978年以来マーフリーズボロ・ライオンズクラブの会員であるコーリユー会長は、初代クラブ会長、ゾーン・チェアパーソン、地区ガバナー、キャビネット幹事、協議会議長など数多くの役職を歴任してきた。多くの新クラブ結成にも重要な役割を果たしてきており、最近では、弁護士や裁判官から成る新クラブ結成に取り組んだ。ちなみにこのクラブは結成1年目に75人以上の会員増強を達成した。

国際協会への貢献が認められ、リーダーシップ・アワード、ビルダー・キー賞、国際会長賞3回、さらには国際協会より会員に与えられる最高の荣誉である親善大使賞を含む多数の賞を受賞。ヴァンガード・オブ・メルビン・ジョーンズ・メモリアル、累進リンジー・ジェニングス・フェロー、累進メルビン・ジョーンズ・フェローとしても表彰も受けている。

ライオンズでの活動に加え、米国ボーイスカウト連盟、青年会議所、米国赤十字社でも活躍している。ミルトン市議員を務めたこともあるほか、米国陸軍予備軍の少佐でもあった。

同じくライオンで累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもあるダイアン夫人とのあいだには、5人の子供と5人の孫がいる。